

深めよう 地域のふれあい 広めよう ふくしの輪

白方地区社会福祉協議会広報誌

第 6 号

発行責任者 富山 明  
編 集 総務グループ

事務局 白方コミュニティセンター  
TEL 029(287)3534

# ふくし白方

## 福祉講演会に参加して

白方地区社会福祉協議会 副会長 橋本幸雄



1月15日、テクノ交流館リコッティにおいて、同志社大学教授、上野谷加代子先生の講演会が開催されました。演題は『今だからこそ「住民主体」「協働」を考える』でした。

その中で「たすけ上手・たすけられ上手」のまちづくりを目指して」の話があり、大変興味深く拝聴しました。

先生は、長年“たすけ上手・たすけられ上手”をモットーに、社会福祉研究に取り組んできたそうです。

先生の幼少の頃は、米や味噌、醤油等がなくなると隣近所ですぐ借りることができました。この時代はみんなが“たすけ上手・たすけられ上手”であり、これが日常的に行なわれていました。お互いが助け合いの精神を必然的に持っており、隣近所、地域住民との信頼関係がしっかりできていたからでしょう。

現在は、物が豊富な時代であり隣近所、地域との付き合いも希薄になっており、あまり他人ごとに関心をもたなくなっています。

今、少子・高齢化が急速に進んでいる中、地域福祉の充実は急務であります。地域福祉は住民同士の助け合いが基本であり、地区社協はその一翼を担っています。

白方地区社会福祉協議会も4年目を迎え、更に幅広い活動が望まれています。福祉に関係している人は“たすけ上手”になるための努力はしているが、自分が“たすけられ上手”になろうとは、あまり考えていません。“たすけられ上手”になることは、相手に“たすけ上手”にさせることで、お互いに助け合いの絆が生まれます。

私達ふれあい協力員は、“たすけられ上手”になって、地域住民の方々にも“たすけ上手・たすけられ上手”の輪を広げ、住民主体の福祉のまちづくりに取り組んでいきましょう。

## 認知症を正しく知ってサポーターになろう！

### — 認知症サポーター養成講座を開催 —

2月26日(土)、白方コミセンにおいて認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症サポーターとは認知症を理解し、認知症の方や家族を温かく見守り支援する「応援者」のことです。講座では総合支援センター「なごみ」のキャラバン隊による認知症の人への対応の仕方などの寸劇を交え、認知症への正しい理解に基づく対応について学びました。



キャラバン隊の寸劇



富山会長のあいさつ

## 「これからの地域福祉活動を考える会」開催

1月27日（木）、白方コミセンにおいて、白方地区社協ふれあい協力員を対象に開催されました。

去る1月15日に行われた同志社大学社会学部・社会学研究科教授 上野谷加代子先生の「地域に福祉を築こう講演会」－今だからこそ「住民主体」「協働」を考える－「たすけ上手・たすけられ上手のまちづくりを目指して」の講演を基に、コーディネーターの淑徳大学准教授 稲垣美加子先生より、とくに「住民主体」「協働」について講演がありました。講演後、私たちが取り組んでいる日ごろの活動について、どのような工夫をしたらより多くの人に参加してもらえるかを8グループに分かれて意見交換し、その発表がグループ毎に行われました。グループの討議では①独居高齢者への支援②相談をしやすい窓口の設置③助けられ上手になろう④全員集合させる術（声かけ、行事内容、場所、PR）⑤まずは近所のあいさつからはじめる、など色々な意見が出されました。

ふれあい協力員、村社協と村役場の関係者で約60名の会場は熱気あふれる中、今後の活動に大変役立つ意義のある会でした。



稲垣先生の講演



橋本副会長のあいさつ



グループの発表



グループの討議

### 岡 地 域

#### ふれあいサロン・敬老会

9月29日（水）、岡集会所でふれあいサロン・敬老会が催され、語り部のお話  
に皆さん熱心に耳を傾けていました。



### 豊 岡 地 域

#### ふれあい敬老会

11月6日（日）、豊岡集会所で75歳以上の高齢者31名とスタッフ30名による  
ふれあい敬老会を実施しました。ハーモニカ演奏による合唱とフラダンス鑑賞を  
楽しみました。



各 地 域 だ け に こ ん な 活 動 を し て い ま す 。

### 亀 下 地 域

#### ふれあい食事会

1月26日（水）、亀下集会所が完成し、  
待ちに待った食事会を再開しました。参  
加者は、久しぶりの再会に話がはずみ、  
時間のたつのも忘れて楽しいひと時を過  
ぎしました。



### 百 塚 地 域

#### 敬 老 会

9月25日（土）、百塚集会所で約100名  
の参加者が二人羽織、詩吟、カラオケや  
全員でのおてもやんの合唱など、手作り  
弁当を食べながら楽しく過ごしました。



## 豊白地域

### ふれあい敬老会

9月20日(月)、祝日敬老の日に合わせて、ふれあい敬老会を豊白集会所で実施しました。75歳以上の招待者19名を含めた約45名が参加し、楽しく祝宴を繰広げました。



## 村松北地域

### 新そばを楽しむ会

恒例の第3回新そばを楽しむ会を、11月27日(土)に実施しました。参加者はふれあい食事会出席者、ふれあい協力員、自治会役員など総勢55名で、蕎麦打ち班、天ぷら揚げ班などに分かれ、年々向上した技術で自前の傑作を造り上げました。そして「のど越し滑らか」お代わり自由に食しながら懇親に華をさかせました。



## 白方地域

### 敬老会

恒例の敬老会が9月26日(日)に白方コミセンで行われ、招待者とスタッフ180名が楽しいひと時を過ごしました。余興では、子供会による「踊るポンポコリン」に一段と大きな拍手がわき、改めて世代間交流の良さを感じました。



## あなたも『ふれあい協力員』としてボランティア活動をしてみませんか!!

本会の事業は全て「ふれあい協力員」の活動が基盤となっています。できるだけ、多くの地域住民の方に活動への参画をしていただくことが地域福祉充実の鍵となります。本会では多くの方々に協力を願って、いつでも「ふれあい協力員」の希望者を受け付けております。ふれあい協力員となって地域福祉活動に参画してみようと思っておられる方は、下記までご連絡ください。

白方地区社会福祉協議会事務局

TEL 287-3534